

# 生徒をやる気にさせて塾の評判を上げるチューター 6つのチェックポイント

## ✓1. 人気チューターは「褒め上手」

生徒は1時限のうちに何度も合否判定を受けます。合格判定画面が出たときこそ生徒の心をつかむチャンス。「よし、やったー！」などと少し大げさなくらいに、生徒と一緒に喜んでクラスを盛り上げます。

## ✓2. 人気チューターは「励まし上手」

もちろん合格の場面ばかりではありません。実際には「You lose!!」の場面も多いはず。チューターにとって、そんな場面も生徒を盛り上げるチャンスです。「よーし、これで弱点がはっきりした。リトライで弱点克服だ!!」という力強い励ましが生徒の心をつかみます。間違ったところをこまごまと指摘するのではなく、まずは前向きな気持ちにさせることを優先しましょう。

## ✓3. 人気チューターは「乗せ上手」

生徒を盛り上げる場面は合否の判定時だけではなく、新しい単元を選んでラーニングを渡すとき、次にステップ1のプリントを渡すとき、とにかくプリントを渡すときにはどんどん声を掛けていきましょう。

## ✓4. 人気チューターは「けじめ上手」

いくら声掛けと盛り上げが大切とは言え、生徒同士が勝手におしゃべりしてクラス全体が騒がしくなってしまうのは意味がありません。授業開始や終了時にはしっかりとあいさつを行い、また意味もなくおしゃべりする生徒はしっかりと注意をする。そうしたけじめのあるクラスだからこそeトレ学習の成果も上がります。盛り上がることと騒ぐことは別です。褒めと叱りを使い分け、けじめのあるeトレ演習にしましょう。

## ✓5. 人気チューターは「報告上手」

授業を行う先生とeトレのチューターが異なる場合、双方のコミュニケーションはとても重要です。eトレで不合格が続いた生徒や、授業態度が良くなかった生徒がいた場合、確実に担任の先生に報告してフォローしてもらうことが必要です。もちろん合格が続いて絶好調の生徒なども、プラスの報告をして先生から褒めてもらうことで、その生徒のやる気はさらに上がります。先生との連携を密にして生徒を確実にフォローアップしていきましょう。

## ✓6. 人気チューターは「おしゃれ上手」

おしゃれ上手と言っても、決して今時のファッションをするという意味ではありません。教室の外から保護者が見たとき、落ち着いた先生らしく見える服装をしようということです。せっかく上手にeトレを操作して生徒を盛り上げていても、服装だけで他人からだらしく見られてしまったら、塾にとっても大きなイメージダウンです。eトレの演習授業のチューターだからこそ、本物の先生よりももっと先生らしく見えるよう、服装や身だしなみに気を配りましょう。